

### ■ 認知症に関する活動計画（概要）

秋田県作業療法士会では、制度対策局下の常設委員会である認知症対策推進委員会が主となり、会員を対象としたアップデートセミナーや講演会、および各種家族会との連携事業をおこなう。具体的にはこの3月に認知症の人の家族の会秋田県支部会長をゲストスピーカーに迎えて研修会を実施したように、家族会の方にゲストスピーカーとして参加いただく会員向けのイベントを企画する。地域住民を対象に、認知症予防に関するDVDを作成し、地域包括を通じて配布予定である。

### ■ 世界アルツハイマー・デーでのイベントの企画

9月の世界アルツハイマー・デーにおいては、認知症の人の家族の会秋田県支部と連携して、COVID-19の蔓延状況を勘案しながら広報活動を開催する予定である。

### ■ 認知症の人と家族の会との連携事業

認知症の人の家族の会秋田県支部、および若年性認知症家族の会が毎月開催している認知症カフェに、会員として参加を予定する。また認知症の人の家族の会東北支部が持ち回りで実施している、ブロック会議および勉強会に関しても、参加予定である。

### ■ 県士会会員向け事業（士会独自の取り組みなど）

認知症初期集中支援への作業療法士の参画をより推進するため、行政機関への働きかけと合わせて、県士会員への啓蒙・研修を進めていく（先進県からの講師招へいなど）。例年開催している事例検討会を通じて、困難事例や中等度～重度例への介入を学び共有することで、会員の臨床力向上に寄与する。

### ■ COVID-19の影響・対応など

各種認知症カフェには、ミニ講演会講師や運動指導などで会員がかかわっていたが、大半の認知症カフェは、COVID-19の影響で開催が中止されているのが現状である。そのなかで家族会系のカフェは現況でも開催されているので、会員として参加し各種相談に対応している。